

# ボタン

【 *Paeonia suffruticosa* 】

科名 ボタン科

属名 ボタン属

## 薬効・用途

根皮（牡丹皮 ボタンピ）には鎮痛、鎮静作用などがある。漢方では血の熱を清めてめぐりを良くする働きを目標に配合される。八味地黄丸、温経湯、加味逍遙散、桂枝茯苓丸、大黄牡丹皮湯などの漢方方剤に配合される。



・花期：4～5月

## 備考

落葉低木。中国西北部原産。中国でもボタンは「百花の王」と呼ばれている。「立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は百合の花」とは、「シャクヤクのように風情があり、牡丹のように華麗で、百合のように清楚」という意味。和名は、中国由来の漢名「牡丹」をそのまま音読みにした。両性花。